学校番号	411

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	新編古典探究（東京書籍）						
副教材等	ダブルマスター　古典文法＋漢文句形　準拠ノート（第一学習社）、みるみる覚える古文単語 300＋30（いいずな書店）、マスター古文２(啓隆社)、即戦ゼミ入試頻出新国語問題総演習四訂版（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生、２年生と古文・漢文では単語、文法、句法という古典を読み解くための知識や技術を学んできたはずです。３年生の古典探究はそれらの知識をどんどん駆使しながら、教科書レベル以上の初見の文章である入試問題の古典も自力で読めるようになることを目標としていきましょう。その上で問題演習の数もこなし、古典読解の力を磨いていきましょう。それらを踏まえたうえで、古典作品に描かれた思想や感情を読み取り、過去の時代の人間、社会等について考察し、長い年月を経ても風化せずに読み継がれてきた思想を自分のものとし、正解のない現代社会を生きるヒントの一つとし、さらにその上で古典作品に興味・関心をもつことをめざしましょう。将来、国際的な場面で活躍したいと思う人こそ、我が国の古典などの日本文化の豊かな教養が必要です。優秀な海外の方ほど、歴史ある日本文化に関心があり、日本人でありながらそれに精通していないと幻滅されてしまいます。入試だけでなく、自らの価値を高め、人生を豊かに彩るためにも古典学習を活用してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
高校１・２年時での学習を基礎としつつ、それを更に発展させる形で言語活動を行いながら、わが国及びわが国に多大な影響を与えた中国の豊かな古典作品の理解を深めつつ、高等学校３年間の学習を支える基礎力が身についている。
【思考力、判断力、表現力等】
古典作品を通じて、「論理的に場面、心情など正しく読み取る力」、「同じ場面に遭遇した時に自分ならどうするかといった想像力やシミュレーション力」を身につけている。また、その読解を通して、何千年経っても色あせずに残った人生に役立つ真理や考え方を自分のものにしている。
【学びに向かう力、人間性等】
論理的に場面や心情を読み取る力や古典等を通じて得た真理や思想、価値観を現代社会や自分の身のまわりに適合するように応用しようとする温故知新的態度に加え、更に学習を深めようとする積極性を身につけている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	古典読解に必要な国語の知識や技能を身につけると共に我が国の豊かな言語文化に対する理解を深めている。	「読むこと」、「書くこと」を中心に登場人物の心情や行動の理由などを論理的に考える力や、想像する力を高めている。そして、その過程の中で現代と古典作品の時代の価値観の差異を把握し、自分やクラスメートを含む他者の思想や価値観を比較・確認していく。その上で古典作品が語る何千年経っても色あせず、現代に通じる思想・価値観を自分のものとして吸収し、活用している。	古典読解を通して、積極的に他者の思想や価値観などに興味・関心、疑問などをもっている。また、現代と古典作品の時代の価値観の差異を学びつつ、自らの考え方を広げ、深めながら、古典作品が語る不変の思想を読み取り、それを自分のものにしながら、変動の激しい現代社会を生き抜く為の柔軟な物の見方、考え方をはじめとして、豊かな言語感覚をも身につけようと積極的に努力している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	枕草子 「ありがたきもの」、「九月ばかり」 ［教材］ 教科書、古文単語帳、古典文法ワーク、問題集	a：古文単語の語彙を増やし、本文中に出てくる助動詞など古典文法を理解する。 b[　読　]：清少納言の考え方や価値観などを理解し、現代の価値観とも照らし合わせて考えられている。 c：話の内容や面白さなどを理解した上で、発展的な問いにも挑戦しようとしている。	定期テスト	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト
	伊勢物語 「東下り」 ［教材］ 教科書、古文単語帳、古典文法ワーク、問題集	a：古文単語の語彙を増やし、本文中に出てくる助動詞など古典文法、和歌の修辞法を理解する。 b[　読　]：話の内容を理解し、和歌の内容もふまえて総合的に理解している。 c：話の内容や面白さなどを理解した上で、発展的な問いにも挑戦しようとしている。	定期テスト	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト
	大和物語 「姥捨て」 ［教材］ 教科書、古文単語帳、古典文法ワーク、問題集	a：古文単語の語彙を増やし、本文中に出てくる助動詞など古典文法を理解する。 b[　読　]：本文の内容を理解し、現代の少子高齢化社会、老々介護などの問題も踏まえながら、より深い学びが出来ている。 c：本文中に表れた作者の批判、教訓などをも読み取った上で、感想を伝えたり、発展的な問いにも挑戦したりしている。	定期テスト	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト
2学期	史記 「四面楚歌」 寓話 「塞翁が馬」、「杞憂」 ［教材］ 教科書、プリント教材、問題集	a：漢文の訓読に慣れ、重要句法の訳し方、漢詩の表現技法、故事成語の意味を理解している。漢詩の修辞法も理解する。 b[　読　]：漢文を翻訳し、登場人物の心情やその内容や展開を的確に理解している。寓話では故事成語になったエピソードを読みつつ、現代で生きていくのに使える思想も理解している。 c：学習課題に沿って、意見を出し合い、発展的な問いにも挑戦しようとしている。	定期テスト	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト
	大鏡 「道真の左遷/道長・伊周の競射」 ［教材］ 教科書、古文単語帳、古典文法ワーク、問題集	a：古文単語の語彙を増やし、本文中に出てくる助動詞など古典文法を理解する。 b[　読　]学問の神としてあがめられる菅原道真がなぜ神となったのかを考える。また、平安時代に摂関政治の全盛期を築いた道長と、同じ藤原氏でありながら、歴史の敗者となった伊周との対比を理解し、自らの今後の人生と照らし合わせて考えられている。	定期テスト	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト

		c：話の内容や面白さなどを理解した上で、筆者が愛娘を失った言い尽くせない悲しみを理解し、より発展的な問いにも挑戦しようとしている。			
	源氏物語 「光源氏の誕生/若紫」 ［教材］ 教科書、古文単語帳、古典文法ワーク。問題集	a：古文単語の語彙を増やし、本文中に出てくる助動詞など古典文法を理解する。 b[　読　]：入試にも頻出であり、最高難易度の文章としても出題される源氏物語を深く味わえている。 c：話の内容を理解した上で、学習課題に沿って発展的な問いにも挑戦しようとしている。	定期テスト	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト
3学期	古事記 「倭健命」 ［教材］ 教科書、古文単語帳、古典文法ワーク、問題集	a：古文単語の語彙を増やし、本文中に出てくる助動詞など古典文法を理解する。 b[　読　]：小、中、高とあまり学習されずに知らないまま大人になってしまうことも珍しくなくなってきている日本神話を味わえている。その上で、本校の生徒も初詣などでお参りすることがある大鳥大社の祭神である倭健命の活躍を通し、今も日本人の精神性や身近なところに神話の影響がしっかりと残っていることを理解できている。 c：話の内容を理解した上で、学習課題に沿って発展的な問いにも挑戦しようとしている。	定期テスト	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト
	日本外史 「信玄と謙信」 ［教材］ 教科書、プリント教材、問題集	a：漢文の訓読に慣れ、重要句法の訳し方、漢詩の表現技法、故事成語の意味を理解している。日本人の豊かな教養として、歴史的偉人の功績を理解出来ている。 b[　読　]：漢文を翻訳し、戦国時代屈指の戦国武将の考えやその内容を的確に理解している。 c：学習課題に沿って、意見を出し合い、発展的な問いにも挑戦しようとしている。	定期テスト	定期考査	授業態度 学習課題 小テスト

※表中の観点について a：知識・技能 b：思考・判断・表現 c：主体的に学習に取り組む態度 ※単元の

評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　—　）時間

・書くこと　…　（　20　）時間

・読むこと　…　（　100　）時間